

こどもの居場所と感染症対策

わかっていること、わかっていないこと

2021年7月19日

ふじおか小児科 藤岡雅司

夏休み、こどもの居場所を守ろう！オンラインセミナー

新型コロナ・・・最近の動向と対応

1. ワクチン接種

- 65歳以上高齢者 感染者、重症者、共に減少
- 20～50代若年者 感染者、重症者、共に増加
- 12～15歳(中学生) 接種 要？不要？

2. 変異株流行

- 未接種、20～50代 感染者増加、重症者増加
- 小児(中学生まで) 感染者微増、重症者不変

こども食堂の感染対策

- ✓ 子ども食堂にウイルスを持ち込むのは大人です。
- ✓ 従来感染症対策（マスク、手洗い、間隔、換気など）は有効です。
- ✓ こども食堂を守るためには、関係する大人がきちんと対応してください。

あなたなら・・・どれを選びますか？

1. ワクチンを受けて、安全に免疫をつける
2. ワクチンを受けずに、自然にコロナウイルスに感染して、免疫をつける
 - 自分だけでなく周りの人を危険な目に遭わせても仕方ない
 - 自分には後遺症はないだろうと楽観的に考える
3. 何年かかっても、流行が完全に終息するまで、誰とも会わずにひっそりと生活する

あなたなら・・・どれを選びますか？

- 1. ワクチンを受けて、安全に免疫をつける**
2. ワクチンを受けずに、自然にコロナウイルスに感染して、免疫をつける
 - ・自分だけでなく周りの人を危険な目に遭わせても仕方ない
 - ・自分には後遺症はないだろうと楽観的に考える
3. 何年かかっても、流行が完全に終息するまで、誰とも会わずにひっそりと生活する

まとめ

- ✓ 子ども食堂におとながウイルスを持ち込まないようにしましょう。
- ✓ ワクチンはできるだけ早く受けましょう。
- ✓ 今までの感染症対策（マスク、手洗い、間隔、換気など）は、もうしばらく続けましょう。
- ✓ 子どもの居場所としての子ども食堂を守るため、関係する大人はできることを確実におこないましょう。